

山科教会ニュース

2018年 9月 第331号

**災害とまで言われた今年の猛暑を、
エコロジカルな回心への招きとして受け止めましょう。**

司祭 一場 修

8月のトピックス

平和旬間行事～毎日の祈りを中心に

6日から15日の平和旬間中、『平和を求める祈り、わたしたちの地球のための祈り、被造物とともにささげるキリスト者の祈り、太陽の賛歌』を、それぞれ1つずつ毎日捧げました。ミサの無い日は、1つずつの祈りとロザリオ一環を捧げました。4日は、『世界平和祈りの集い(比叡山宗教サミット内)』に、大人も子どもも一緒に参加し、心を一つに祈りました。

5日は、洛東ブロック平和祈願ミサが河原町教会で行われ、『平和とは、人を咎めるのではなく、人を赦すことであり、これは神の赦しによってもたらされる』と、菅原神父様からのお話がありました。

ミサ後の講演で、『私と水/私が水/私は水/血と水』をキーワードに、被造物である世界の多くが水で出来ている事、私達の体が水で満たされているように、心は霊で満たされている事を思い、祈りによって、他人の心を変えようとせず、自分の心を変えることで世界を変える事になるとのお話がありました。

十字架上でイエスの脇腹から流れ出たのは、血と、満たされた霊を象徴する水であったということでした。

11日は、水についてのDVD鑑賞会と分かち合いを行いました。世界が水不足に直面する中で、何不自由なく水を使う私達に、警告と課題が与えられ、神さまから頂いた恵みに感謝し、未来に引継ぐ知恵と努力が必要です。参加者から定期的な学びを希望する声がありました。河原町からもご参加くださり、良い交流の場となりました。回勅ラウダート・シP31『水問題』をご参照ください。



15日は、聖母の被昇天ミサが行われ、ミサ後に皆で円になり『生きたロザリオ』を捧げました。

菅原神父様にもご参加頂き、夏休み中の子どもたちも、一緒に参加しました。



『評議会』からのお知らせ

8月<評議会からの報告>

☆西日本豪雨など、被災された方のために、お祈りと援助をお願いいたします。

☆9月15日(土)午後2時から伏見教会にて、洛東ブロック典礼研修会『いのちの体験』がおこなわれます。ご指導は、一場神父様です。

☆9月30日(日)例会(10月)後、司式のアントニオ・カマチョ神父様と『回勅ラウダート・シ』の分かち合いがあります。

☆10月7日(日)午前9時から山科教会にて、洛東ブロック合同『病者のためのミサ』が行われます。司式は、ユン神父様です。

その他、沢山の報告・審議事項があります。詳しくは評議員までお尋ねください。

議事録・部会報告書はご自由にご利用頂けますので、ご活用ください。(コピー可)

2018年9月の予定

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります
1	土			
2	日	年間第22主日	主日ミサ 9:00 村上透磨神父様	例会／日曜学校はお休みです
3	月			
4	火		週日ミサ 7:00 一場神父様	信徒養成講座
5	水			
6	木		入門講座はお休みです	
7	金		ミサはありません	レクチオ・ディヴィナはお休みです
8	土			
9	日	年間第23主日 (敬老のお祝い)	主日ミサ 9:00 菅原神父様	敬老のお祝いの集い 日曜学校はお休みです
10	月			
11	火		週日ミサ 7:00 一場神父様	信徒養成講座
12	水			
13	木		入門講座はお休みです	
14	金		ミサはありません	レクチオ・ディヴィナはお休みです
15	土			
16	日	年間第24主日	主日ミサ 9:00 菅原神父様	聖歌練習／部会／日曜学校
17	月			
18	火		週日ミサ 7:00 一場神父様	信徒養成講座
19	水			
20	木		入門講座 19:00 菅原神父様	
21	金	聖マタイ使徒福音記者	祝日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ
22	土			
23	日	年間第25主日	主日ミサ 9:00 一場神父様	評議会／日曜学校
24	月			
25	火		週日ミサ 7:00 一場神父様	信徒養成講座
26	水			
27	木		入門講座 19:00 菅原神父様	
28	金	聖トマス西と15殉教者	記念日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ
29	土			
30	日	年間第26主日	主日ミサ 9:00 カマチヨ神父様	全員清掃／日曜学校

「平成三十年七月豪雨（西日本豪雨）」の被災者のための祈り

いつくしみ深い神よ、「平成三〇年七月豪雨(西日本豪雨)」とその二次被害によって、いのちを奪われた方々を、あなたの家に迎え、永遠の安息を与えてください。
あなたは、また、苦しみの中にある人々とともにいて、慰めてくださいます。
すべての被災者を顧み、必要な助けの手を差し伸べ、遭遇している困難を乗り越える勇気と力で強めてください。そして、周りの善意の人々が互いに協力して、支援の輪を広げていくことができるよう、助け導いてください。
すべての被災者が一日も早く平穏な生活に戻ることができますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

(広島教区版 二〇一八年七月一三日 白浜司教 認可)

* 広島司教区HPから引用しました。高松教区も被害が出ています。

発行責任者

河原町・伏見・山科・桃山共同宣教司牧

担当司祭：一場 修

編集：カトリック山科教会 広報部

住所：〒607-8415

京都市山科区御陵中筋町3

TEL：075-581-0719

FAX：075-581-0760

URL：<http://www.cyamach.sakura.ne.jp>